EPSON
EXCEED YOUR VISION

TM-T88V

ユーザーズマニュアル

411896201

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

© セイコーエプソン株式会社 2010

ご使用の前に

ご使用の際は、必ず「ユーザーズマニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
「ユーザーズマニュアル」は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。
その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告：
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意：
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意

警告：
煙が出たり、変な臭いや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。そのまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源コードを抜いて、販売店またはサービスセンターにご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

分解や改造はしないでください。けがや火災のおそれがあります。

必ず指定されている電源をお使いください。他の電源を使うと、火災のおそれがあります。

本製品の内部に異物を入れたり、落としたりしないでください。火災のおそれがあります。

万一、水などの液体が内部に入った場合は、電源コードを抜き、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

DIP スイッチカバーを開けたら、調整後必ず閉じ、ネジを締めてください。開けたままで使用すると、火事や感電の原因となるおそれがあります。

本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。

ドロアーキックアウトコネクターに、電話線を差し込まないでください。電話回線またはプリンターを破損するおそれがあります。

注意：

各種ケーブルは、本書で指示されている以外の配線はしないでください。誤った配線をすると、故障や火災のおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障や火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。

マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。

- *印刷された用紙を取り出す時*
- *ロール紙交換時 など*

本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードを抜いてください。本製品を移動する場合は、電源コードを抜いて、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドや、横のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

注意：

マニュアルカッターを手で触れるとけがをするおそれがあります。

注意：

UB-E02A、UB-R02A、UB-R03A は使用できません。

電波障害自主規制について

注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。
本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

開梱

下記の同梱品は、標準仕様のものを示しています。お使いのプリンターによっては、下記以外の物が含まれている場合があります。
万一損傷を受けているものがありましたら、お買い求め頂いたお店にお問い合わせください。

- ❑ プリンター
- ❑ ロール紙（動作確認用）
- ❑ コネクターカバー
- ❑ パワースイッチカバー
- ❑ 保証書
- ❑ TM-T88V Software & Documents Disc*
- ❑ ユーザーズマニュアル（本書）

* プリンターのモデルによっては、同梱されていない場合があります。

ドライバー、ユーティリティー、マニュアル類のダウンロード

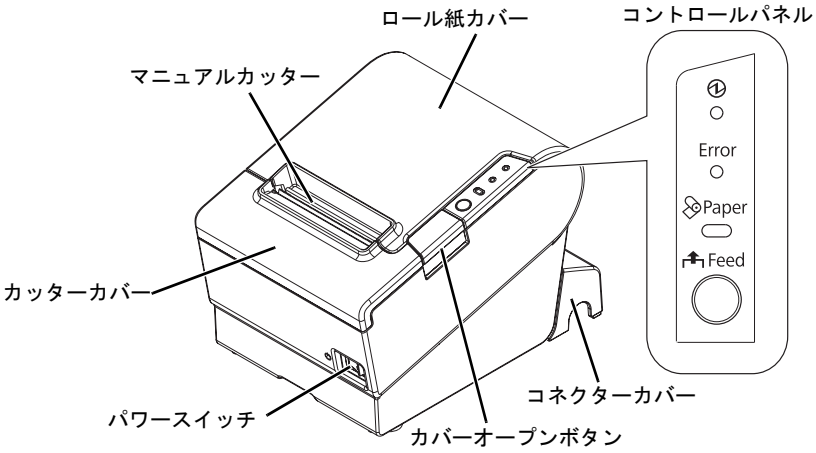
プリンタードライバー、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、以下のＵＲＬからダウンロードすることができます。

http://www.epson.jp/dl-sd/

電源ボックス設置における注意

EMI に関する記述は本製品の底面にあります。オプションの電源ボックス（型番：OT-BX88V）を装着した場合は記述が確認しにくくなるため、確認が必要な場合には電源ボックスを取り外してください。

各部名称



コントロールパネル

⏻（電源）LED

プリンターの電源が入っているときは、この LED が点灯しています。

Error（エラー）LED

エラーが発生したことを示します。

Paper（紙なし）LED

ロール紙の残量が少ないとき、またはロール紙の残量がないときに点灯します。
プリンターが待機中のときは点滅します。

Feed（紙送り）ボタン

このボタンを押すと紙が送られます。

プリンターの設置

水平設置（紙出口が上側）、またはオプションの壁掛け金具（型番：WH-10）を使用した壁掛け（紙出口が前側）ができます。

⚠ 警告：

壁掛け金具を使って壁掛けでプリンターを使用する場合は、必ずコネクターカバーを取り付けてください。

セットアップ

プリンターのセットアップは、以下の順番で行ってください。

1. ケーブルの接続
2. コネクターカバーの取り付け
3. ケーブルの処理
4. ロール紙のセット

ケーブルの接続

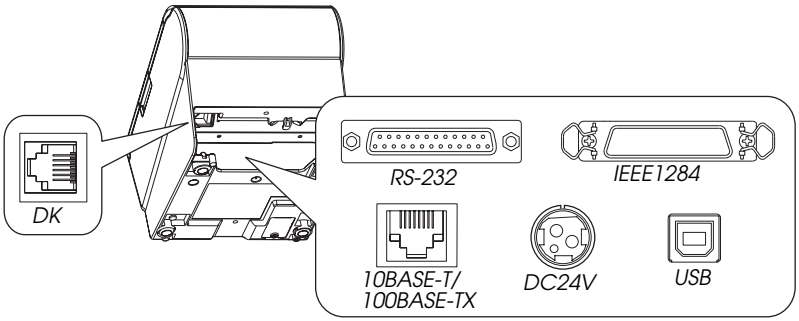
注意：

シリアルインターフェイスを使用する場合は、RS-232 用のクロスケーブルをご使用ください。

パラレルインターフェイスを使用する場合は、IEEE1284 コードをご使用ください。

USB インターフェイスを使用する場合は、プリンタードライバーをインストールするまでプリンターの電源を入れないでください。

1. プリンターの電源がオフになっていることを確認します。
2. プリンター背面のコネクターに、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを接続します。各コネクターの形状は、下図を参照してください。（プリンターのモデルによって、搭載されたインターフェイスが異なります。）

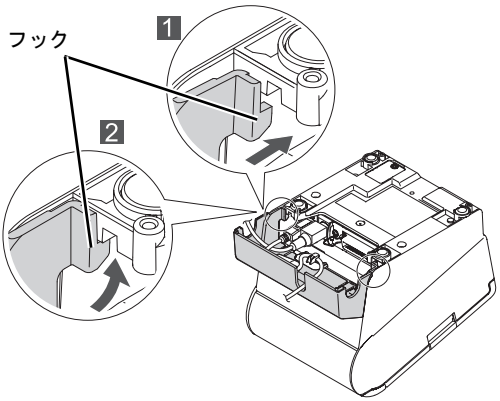


3. インターフェイスケーブルをコンピューターに接続します。
4. 電源ケーブルのプラグをコンセントに差し込みます。

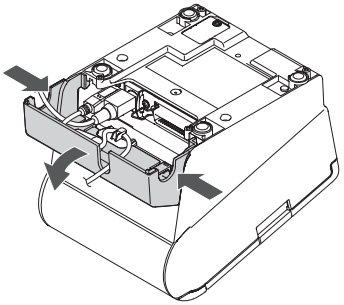
コネクターカバーの取り付け

以下の手順に従って、ケーブルを保護するためのコネクターカバーを取り付けてください。

1. プリンターの底面を上にして置きます。
2. コネクターカバー両側の 2 つのフックがプリンターケースに留まるように合わせます。
3. コネクターカバーをプリンターケースにカチッと音がするまで押し込みます。



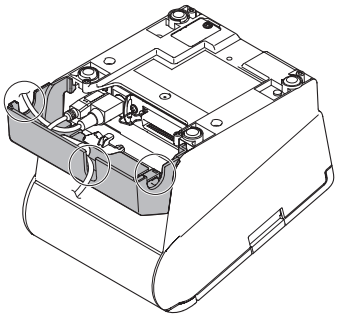
コネクターカバーを取り外すには、底面を上にして置き、コネクターカバーの両側面を内側に向かって押しながらコネクターカバーを押し下げ、フックをプリンターケースから外します。

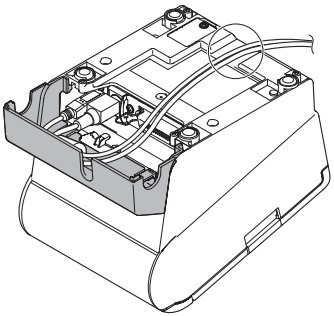


ケーブルの処理

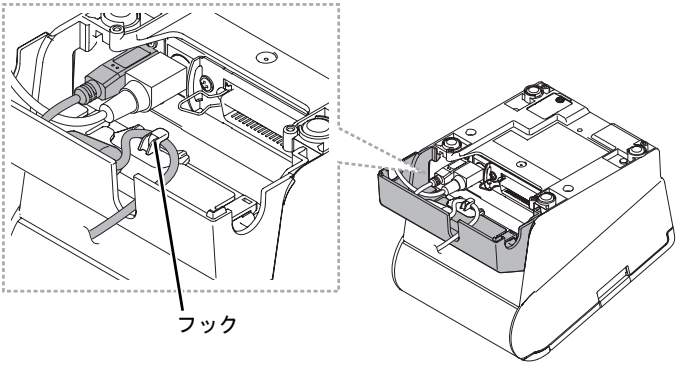
各ケーブルをコネクターカバーのケーブル出口に通します。ケーブル出口は、コネクターカバー背面に 1 箇所と、両側面に 1 箇所ずつあります。

シリアル /USB/ 電源ケーブルは、プリンター底面の溝に通して、正面から引き出すこともできます。

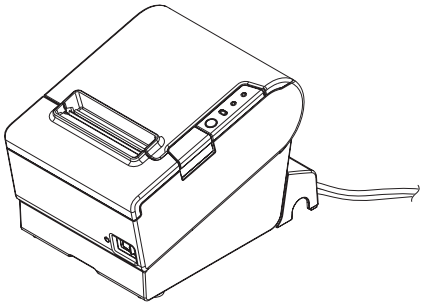


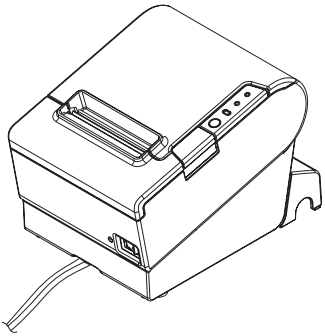


USB ケーブルをコネクターカバー背面のケーブル出口に通す場合は、抜け落ちるのを防ぐため、プリンター本体のフックに USB ケーブルを引っ掛けます。



ケーブルの処理が終わったら、プリンターの底面を下にして置き、ケーブルがプリンターに挟まれていないことを確認します。

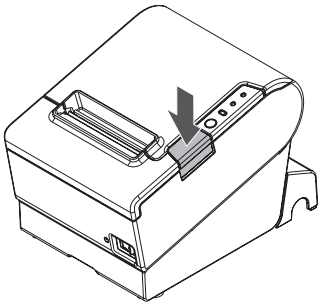




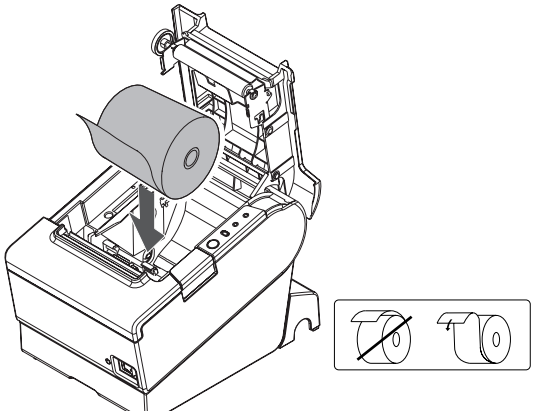
ロール紙のセット

以下の手順に従ってロール紙をセットしてください。

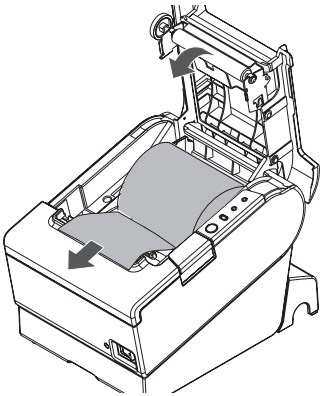
1. カバーオープンボタンを押して、ロール紙カバーを開けます。



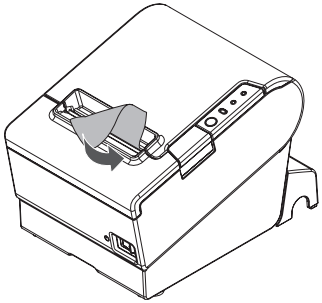
2. 使用済みのロール紙芯があれば取り出し、ロール紙をセットします。
   ロール紙の巻き方向は、下図を参照してください。



3. ロール紙の先端を少し引き出して、ロール紙カバーを閉めます。



4. 引き出しておいた紙を切り取ります。



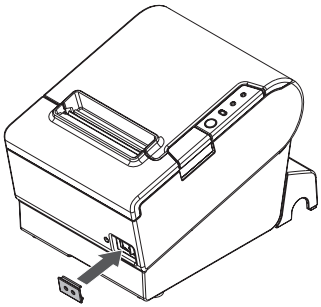
パワースイッチカバーの取り付け

同梱のパワースイッチカバーは、パワースイッチを誤って押してしまうことがないように保護するためのものです。パワースイッチカバーにある穴に、先の細いものを差し込むことによって、電源のオンまたはオフを行うことができます。取り外しの際は、先の細いものを使って取り外します。

パワースイッチカバーを使用する場合は、下図を参照して装着してください。

警告：

パワースイッチカバーを装着した状態で故障が発生したときは、すぐに電源コードを抜いてください。そのまま使用すると、火災の原因となります。



トラブルシューティング

コントロールパネルの LED が点灯しない

電源ケーブルが本体とコンセントに正しく接続されているか確認します。

Error（エラー）LED が点灯し、印字されない

- ❏ ロール紙カバーが閉まっているか確認します。カバーが開いている場合は閉めてください。
- ❏ Paper（紙なし）LED が点灯している場合、ロール紙が正しくセットされているか、またロール紙の残量があるか確認します。

Error（エラー）LED が点滅し、印字されない

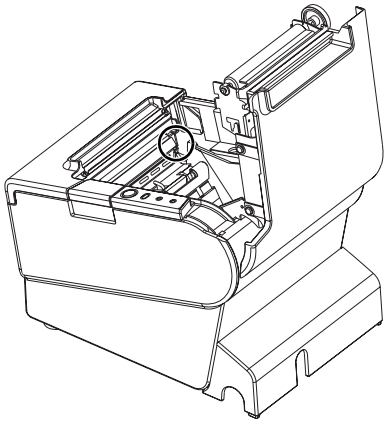
- ❏ 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっているときは、下記を参照して詰まった紙を取り除いた後、ロール紙を正しくセットしてください。
- ❏ サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に再開されます。
- ❏ その他の原因の場合は、プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから再度電源を入れてください。

紙が詰まったときは

プリンター内に紙が詰まったときは、無理に紙を引き抜かず、ロール紙カバーを開けて、詰まった紙を取り除いてください。

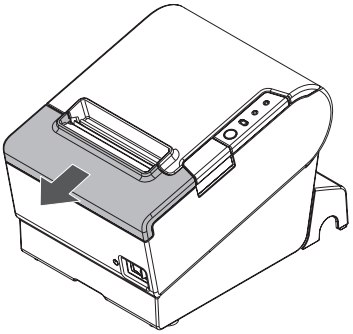
注意：

サーマルヘッドや、横のフレーム（下図の丸枠部分）に触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

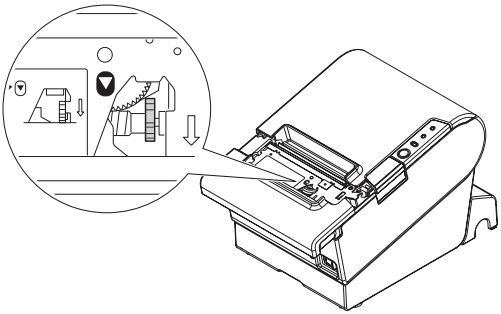


ロール紙カバーが開かない場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンターの電源を切ります。
2. カッターカバーを手前にスライドさせて開けます。



3. 開口部に三角形が見える状態までノブを回すと、カッター刃が標準位置に戻ります。
   操作説明のラベルがカッターの近くに貼ってありますので参照してください。



4. カッターカバーを閉めます。
5. ロール紙カバーを開け、詰まった紙を取り除きます。

プリンターのお手入れ

外装面のクリーニング

プリンターの電源を切り、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ってください。このとき、AC ケーブルは必ずコンセントから抜いておいてください。

注意：

アルコール、ベンジン、シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

サーマルヘッドのクリーニング

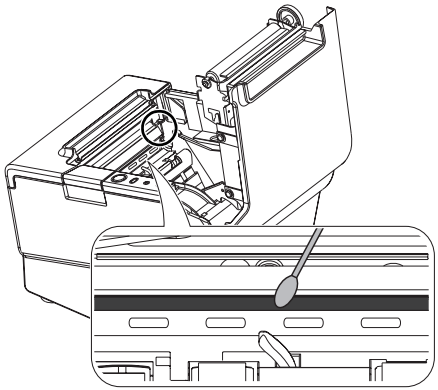
注意：

印字後にサーマルヘッドのお手入れをするときは、高温になっている場合がありますので、すぐにサーマルヘッドや横のフレーム（下図の丸枠部分）に触らないでください。しばらく時間をおいて、温度が下がるのを待ってからお手入れを行うようにします。

指や硬い物でサーマルヘッドに傷をつけないようにしてください。

プリンターの電源を切り、ロール紙カバーを開けます。アルコール溶剤（エタノール、またはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドの感熱素子のよごれを取り除きます。

レシートの印字品質を保つため、サーマルヘッドのお手入れは定期的に（3ヶ月に 1 回程度）行うことをお勧めします。



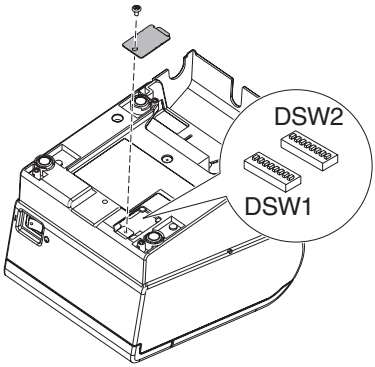
ディップスイッチの設定

注意：

ディップスイッチカバーを取り外す時は、プリンターの電源をオフにしてください。電源を入れたままでカバーを取り外すと、ショートなどにより、故障の原因となる場合があります。

1. プリンターの電源を切ります。
2. プリンターの底面を上にして置きます。
3. ネジを外し、ディップスイッチカバーを取り外します。
4. 先の細いものを使って、ディップスイッチの設定を行います。
5. ディップスイッチカバーを取り付け、ネジを締めます。

新しい設定は、プリンターの電源を入れたときに有効になります。



ディップスイッチ一覧

シリアルインターフェイス使用時

ディップスイッチ 1

SW	機能	ON	OFF
1-1	データ受信エラー	無視	"?" を印字
1-2	受信バッファー容量	45 バイト	4KB
1-3	ハンドシェイク	XON/XOFF	DTR/DSR
1-4	ビット長	7 ビット	8 ビット
1-5	パリティーチェック	有効	無効
1-6	パリティー選択	偶数	奇数
1-7 1-8	ボーレート（表 A を参照のこと）		

ディップスイッチ 2

SW	機能	ON	OFF
2-1	ハンドシェイク (BUSY 状態)	受信バッファーフル	オフライン、または受信バッファーフル
2-2	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-3 2-4	印字濃度	表 B を参照のこと	
2-5	受信バッファー BUSY の解除条件（受信バッファー容量が 4KB に設定されている場合）	受信バッファー残量が 138 バイトに達したときに BUSY を解除する。	受信バッファー残量が 256 バイトに達したときに BUSY を解除する。
2-6	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-7	#6 ピンリセット信号	有効	無効
2-8	#25 ピンリセット信号	有効	無効

表 A

ボーレート（bps）ービット／秒	1-7	1-8
38400*1	ON	ON
4800	OFF	ON
9600	ON	OFF
19200	OFF	OFF

*1: ディップスイッチ 1-7 と 1-8 の設定が ON の場合、コマンドによりボーレートを 2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 の 7 段階から選択できる。

パラレルインターフェイス使用時

ディップスイッチ 1

SW	機能	ON	OFF
1-1	自動行送り	常に有効	常に無効
1-2	受信バッファー容量	45 バイト	4KB
1-3	紙なし信号出力に有効な紙なし検出器（コマンドの初期値）	無効	ロール紙エンド検出器有効、ロール紙ニアエンド検出器有効
1-4	エラー信号の設定	無効	有効
1-5~ 1-8	未定義		

ディップスイッチ 2

SW	機能	ON	OFF
2-1	ハンドシェイク (BUSY 状態)	受信バッファーフル	オフライン、または受信バッファーフル
2-2	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-3 2-4	印字濃度	表 B を参照のこと	
2-5	受信バッファー BUSY の解除条件（受信バッファー容量が 4KB に設定されている場合）	受信バッファー残量が 138 バイトに達したときに BUSY を解除する。	受信バッファー残量が 256 バイトに達したときに BUSY を解除する。
2-6 2-7	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-8	#31 ピンリセット信号（設定を変えないこと）	ON 固定	

表 B

印字濃度／低出力	SW 2-3	SW 2-4
標準	OFF	OFF
中	ON	OFF
濃い	OFF	ON
禁止	ON	ON

USB/ イーサーネット / 無線 LAN インターフェイス使用時

ディップスイッチ 1

SW	機能	ON	OFF
1-1	自動行送り	常に有効	常に無効
1-2	受信バッファー容量	45 バイト	4KB
1-3~ 1-8*1	未定義		

*1：シリアル / パラレルインターフェイス付きモデルで USB インターフェイスを使用する場合、ディップスイッチ 1-8 の機能は以下のようになります。

SW	機能	ON	OFF
1-8	USB 省電力機能の設定	無効	有効

ディップスイッチ 2

SW	機能	ON	OFF
2-1	ハンドシェイク (BUSY 状態)	受信バッファーフル	オフライン、または受信バッファーフル
2-2	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-3 2-4	印字濃度	表 B を参照のこと	
2-5	受信バッファー BUSY の解除条件 (受信バッファー容量が 4KB に設定されている場合)	受信バッファー残量が 138 バイトに達したときに BUSY を解除する。	受信バッファー残量が 256 バイトに達したときに BUSY を解除する。
2-6 2-7	設定を変えないこと	OFF 固定	
2-8	設定を変えないこと	*2	

*2：プリンターのモデルにより、ON/OFF の設定が異なります。

表 B

印字濃度／低出力	SW 2-3	SW 2-4
標準	OFF	OFF
中	ON	OFF
濃い	OFF	ON
禁止	ON	ON

TM-T88V の仕様

	紙幅 80mm 仕様	紙幅 58mm 仕様
印字方式	ラインサーマル	
ドット密度	180dpi × 180dpi [dpi:25.4 mmあたりのドット数]	
紙送り方向	フリクションフィードによる一方向送り	
印字幅	72 mm、512 ドット	50.8 mm、360 ドット
1 行あたりの文字数 **(デフォルト)**	フォント A:42、フォント B:56、 漢字：21	フォント A:30、フォント B:40、 漢字：15
文字間スペース (デフォルト)	フォントA:0.28mm (2ドット)、フォントB:0.28mm (2ドット)	
文字サイズ	標準 / 縦倍角 / 横倍角 /4 倍角 フォント A:1.41 × 3.39mm/1.41 × 6.77mm/2.82 × 3.39mm/2.82 × 6.77mm フォント B:0.99 × 2.40mm/0.99 × 4.80mm/1.98 × 2.40mm/1.98 × 4.80mm 漢字：3.39 × 3.39mm/3.39 × 6.77mm/6.77 × 3.39mm/6.77 × 6.77mm	
文字種	英数字 :95 文字、国際文字セット :18 セット 拡張グラフィックス :128 文字× 43 ページ（ユーザ定義ページ含む） 日本語仕様：JIS(JISX0208-1990) 6879 文字、特殊文字 845 文字	
印字速度	高速モード：最大約 300mm/s、70.9lps（4.23 mm送り） ラダーバーコード、2 次元シンボル：約 100 mm /s	
	上記速度は、24V、25 ℃、標準濃度レベルでの場合です。 速度は使用電圧とヘッドの温度により自動調整されます。	
紙送り速度	約 200 mm /s (Feed（紙送り）ボタンによる連続紙送り時)	
行送り（デフォルト）	4.23 mm	
文字構成	フォントA:12×24、フォントB:9×17（横2ドットスペースを含む） 漢字：24×24	
ロール紙（一重）	サイズ：幅 79.5 mm± 0.5 mm	サイズ：幅 57.5 mm± 0.5 mm
	最大外径：83 mm、ロール紙スプール径：内径 12 mm、外径 18 mm	
感熱紙	ノーマル： NTP080-80 高保存： TRP080-80H	ノーマル： NTP058-80 高保存： TRP058-80H
インターフェイス **(互換性あり)**	シリアル (RS232)/ パラレル (IEEE1284)/ イーサーネット (10BASE-T/100BASE-TX)/ 無線 LAN (IEEE802.11ｂ)/ USB [規格：USB 2.0、通信速度：Full-speed (12Mbps)]	
受信バッファー	4KB/45 バイト	
キャッシュドロアー機能	2 ドライブ	
電源*	DC 24 V ± 7%	
消費電流	平均約 1.8A	
温度	動作時： 5 ～ 45 ℃ 保存時： -10 ～ 50 ℃（ロール紙を除く）	
湿度	動作時： 相対湿度 10 ～ 90% 保存時： 相対湿度 10 ～ 90%（ロール紙を除く）	
外形寸法	148 × 145 × 195mm (H × W × D)	
質量	約 1.6kg	

lps：1 秒間あたりの行数 (lines per second)，dpi：25.4 mmあたりのドット数 (dots per inch)

*：必ず以下の仕様を満たす安全規格取得品を使用してください。

定格出力：24V/2.0A 以上　最大出力：240VA 以下

Printed in China